

HighLight

今月の
注目

4

西川浩美講師から「感動をありがとう」と講評があり、声楽指導を受ける

音と心をそろえることは大切なことで、難しいこと

平成 25 年度榛原地区北地域小学校音楽発表会が 10 月 4 日、文化会館ホールで開催された。町内 4 小学校の 4～6 年生の児童と保護者など約 270 人が参加。音と心がそろった、元気いっぱいの合唱と合奏に、会場から大きな拍手が送られた。



▲西川講師の声楽指導



▲会場全員で「花は咲く」を歌いました

「聴く」ことで、見えてくるものがある。笑って歌うことがうまく歌う秘訣！。

講評と声楽指導を行った西川浩美講師は「表現したいことを聴く人にわかるように工夫していた」と話し、心で「聴く」ことの大切さを児童らに説きました。

東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を会場全員で歌い、心一つに歌うことの大切さを学びました。

心で「聴く」ことを大切に



中央小学校（4～6年生）

合唱：涙をこえて

合奏：ホール・ニュー・ワールド

講評「合唱はリズムカルな曲を克服して歌えました。合奏は柔らかな曲の雰囲気表現できました」



中川根南部小学校（3～6年生）

合唱奏：ぜんぶ空～コスモス（メドレー）

講評「合唱奏への挑戦、素晴らしい。ボディーパーカッションはリズムを取るのが難しいが、立派な演奏でした」



本川根小学校（4～6年生）

合唱：いのちの名前

合奏：夢をかなえてドラえもん

講評「とっても柔らかくない声でした。体全体を使って表情が生き生きとしていてバランスがよかった」



中川根第一小学校（4～6年生）

合唱：地球星歌

合奏：ワイルド アット ハート

講評「8分の6拍子は難しいが、のびのびと歌えました。人気グループ「嵐」のとっても難しいリズムを克服できました」

日本一清楚(せいそ)な温泉保養地づくりの一環として

HighLight

今月の
注目

5

和紙の優しい灯で 幻想的な温泉街を演出

第8回寸又峡和紙のあかり展が11月5日まで開催され、小学生をはじめ90歳を超える幅広い年代から123点の力作が寄せられた。

夏目寿人さん(千頭=55歳)が2年連続で金賞受賞の快挙を果たした。

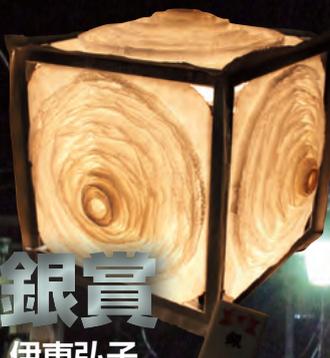
金賞

夏目寿人
(川根本町)



銀賞

伊東弘子
(静岡市清水区)



銀賞

児玉耕一
(島田市)



中学生入賞

石川想大
(川根本町)



中学生チーム賞

川根中学校2年
(島田市)



小学生入賞

大村詩央音
(川根本町)



小学生チーム賞

やまびこスクール
(川根本町)



夏目寿人さん(川根本町)、2年連続で金賞に輝く

「シンプルなラインとレリーフのように浮き出す手法で雄大な風景を描き出しています。おおらかでスケール感もあり、白色の光と暖色系の光を使い分けることで、山の標高差や気温まで表現していることが見事です」と審査員が評した夏目さんの作品。見事、2連連続金賞の快挙を果たしました。審査は照明造形作家の篠崎里美さんら5人が務めました。金賞以外の主な入賞者(団体)は次の通りです。(応募123点)

- ▶銀賞 児玉耕一(島田市)、伊東弘子(静岡市清水区)
- ▶小学生チーム賞 やまびこスクール(川根本町)
- ▶小学生入賞 大村詩央音(同)
- ▶中学生チーム賞 川根中2年(島田市)
- ▶中学生入賞 石川想大(川根本町)
- ▶県観光協会賞 中村和司・春江(島田市)
- ▶お茶街道推進協議会賞 野島恵美子(同)
- ▶中部電力大井川電力センター賞 森下元司(川根本町)
- ▶町商工会賞 岩本順(同)
- ▶大井川鐵道社長賞 長谷川恵(静岡市葵区)
- ▶町まちづくり観光協会賞 佐藤雅之(藤枝市)